

## <合歓のうた 5月>

### — 自立の門 育ちの庭 —

制服をピシッと決めて？登園のM君。カッコいい上ばき、カッコいいズボン、上着、シャツ、ネクタイ、帽子と下から順に自慢の弁をとくとくと述ベニッコリ!!

“ピカピカの松中っ子になりました”

「や～だ!!」「行かない!!」と門にすがりつくようにしゃがみこんだ Tちゃん。声を掛けるたびに首を振り「や～だ!!」を連発していましたが、先生が迎えに来て抱っここの“確保”でにこにこ顔。雨のち晴れ？スムーズな「おはよう」はもうすぐかしら…。

「一緒に行こうネ」バスから降りると、背をかがめてしっかり手をつなぎ、年少さんをリードしてくれる年中、年長さん。靴箱まで送り届けるとフウ～と一息。自信に満ちた背中とすがすがしい横顔がたのもしくまぶしく光りました。

「おはようございます」と声掛けすると、ママの後にクルリンと隠れんぼ!! 小さな手でママの洋服の裾をギュウ～。「ママがいい!!」そうそうその通りです。でも…お預かりする際の“抱っこ”“手つなぎ”が日毎にホットな信号を送ってくれるのです。“チョッピリだけど…幼稚園もいいナア～”って…。

園の通り沿いの櫨の若葉が子ども達のあそび声に響き合って楽し気に笑っています。泣いて、笑って、怒って、あそべ!! あの子もこの子も大きくなあ～れ!!

葉桜になりかけた園舎裏のエステートの老木から花びらがヒラヒラ…。風がやさしく流れていました。

